大学に持参する際には、Windows 初期設定および
以下の作業までを終了しておいてください

県立広島大学
Prefectual University of Hiroshima

Windows11 セットアップガイド

（ローカルアカウント作成方法について）

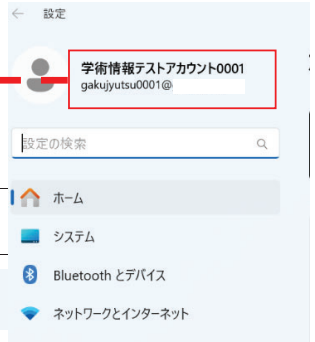
はじめに

大学生活の中でご自身のパソコンを利用する際は、**ローカルアカウントでの利用**をお願いしております。初期セットアップされたパソコン上で、下記の手順でアカウントの種類を確認し、Microsoft アカウントになっている場合はローカルアカウントを作成してください。
（初期セットアップについては、パソコンを起動し、画面に従って進めてください。）

1. アカウントの種類の確認

① ご自身のパソコンにサインインし、「スタート」⇒「設定」ボタンの順にクリックします。

② **設定画面の左上**を確認します。
ローカルアカウントと表示されている場合は問題ありません。



○	×
学情テストアカウント ローカル アカウント	学術情報テストアカウント0001 gakujyutsu0001@
このまま使用してください。 【作業は終了】	ローカルアカウントを作成ください。⇒【手順 2】

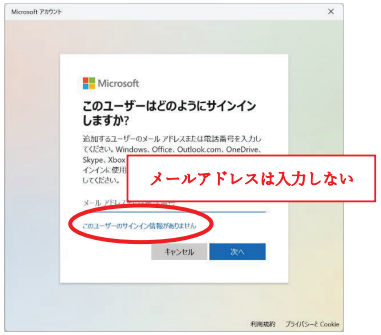
県立広島大学
Prefectual University of Hiroshima

2. ローカルアカウントの作成

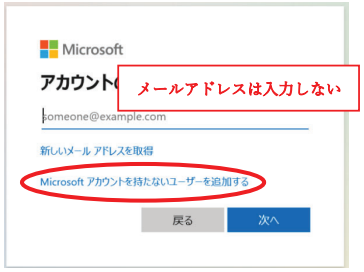
① 左メニューから(①)「**アカウント**」をクリックします。画面を下へスクロール(②)し、(③)「**他のユーザ**」を選択します。

② 画面が切り替わったら「**アカウントの追加**」ボタンをクリックします。

③ アカウントの作成画面が開きます。
メールアドレスまたは電話番号は**入力せず**、「このユーザーのサインイン情報がありません」をクリックします。

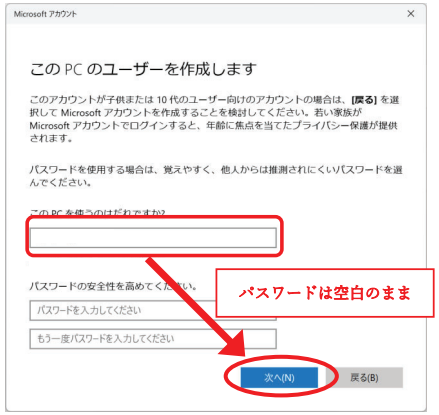


④ 次の画面でもメールアドレスは入力せず、「Microsoft アカウントを持たないユーザーを追加する」をクリックします。



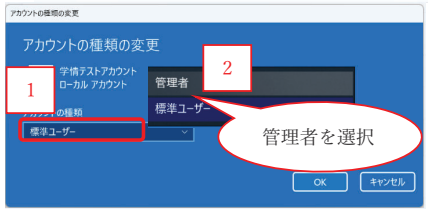
⑤ ユーザの作成画面に切り替わります。
”この PC を使うのはだれですか？”の欄に、任意のユーザー名を入力してください。
なお、既に使用しているユーザー名は入力できません。別の名前を設定してください。
(半角英数字を推奨します。)

また、パスワードは後程設定しますので、他は空欄のまま「次へ」をクリックします。

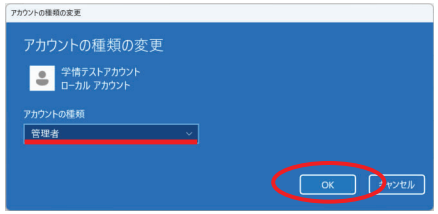


⑥ 新しく作成したユーザーが一覧に表示されたら、ユーザー名の右にある「V」をクリックし、開いたメニューから「アカウントの種類の変更」ボタンをクリックします。

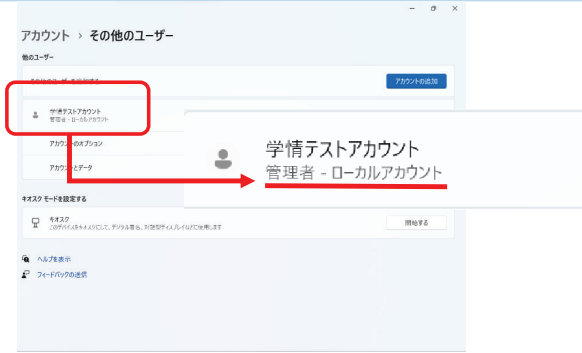
⑦ (①)「標準ユーザー」と表示されているボックスをクリックし、(②)「管理者」を選択してください。



⑧ 「管理者」が選択できたら「OK」ボタンをクリックします。



⑨ 新しく作成したユーザー名の下に、**“管理者―ローカルアカウント”**と表示されていれば、設定出来ています。



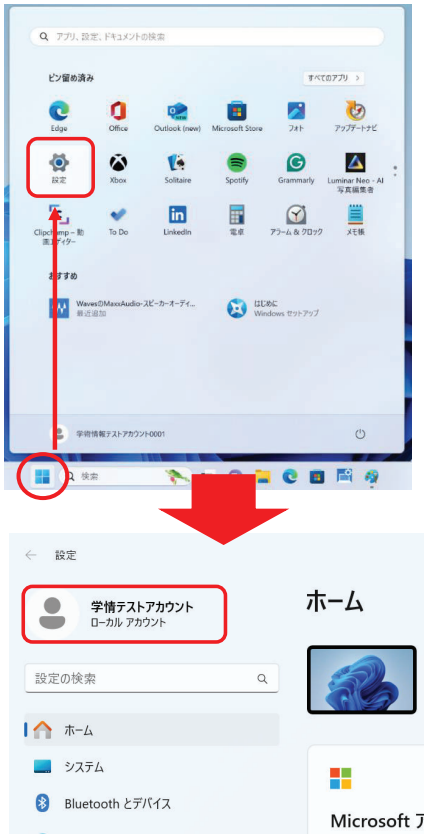
⑩ 現在サインインしているユーザーをサインアウトします。サインアウトするには、(①)「スタート」ボタン⇒(②)「ユーザー名」ボタンをクリックし、(③)「サインアウト」をクリックします。

⑪ サインアウト出来たら、**新しく作成したローカルアカウント**でサインインしてください。

⑫ 右図のような画面が表示されたら、お好みで設定して、「次へ」ボタンをクリックして進めて下さい。

⑬ 手順１と同様の方法で、アカウントの種類を確認します。設定画面左上に表示されているユーザー名の下に**「ローカルアカウント」**と表示されていることを確認してください。

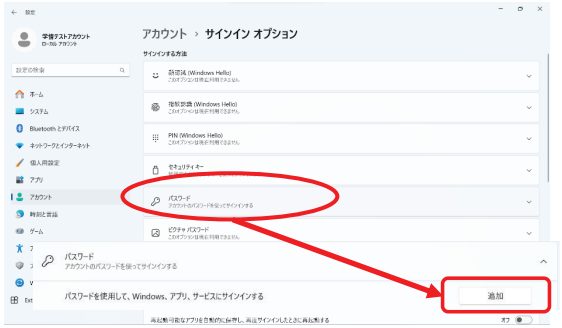
次はパスワードの設定を行います。
このまま「手順３」に進んで下さい。



3. 作成したアカウントのパスワード設定

① 設定画面の左メニューから(①)「アカウント」をクリックします。画面を下へスクロール(②)し、(③)「サインインオプション」を選択します。

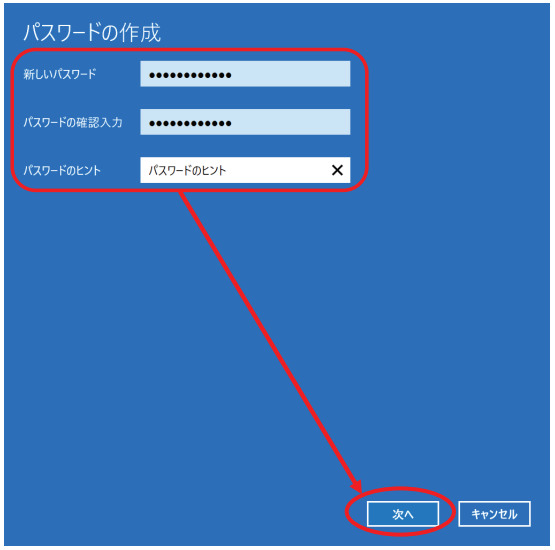
② サインインオプションの画面が開いたら、「パスワード」を選択し、表示される「追加」ボタンをクリックします。



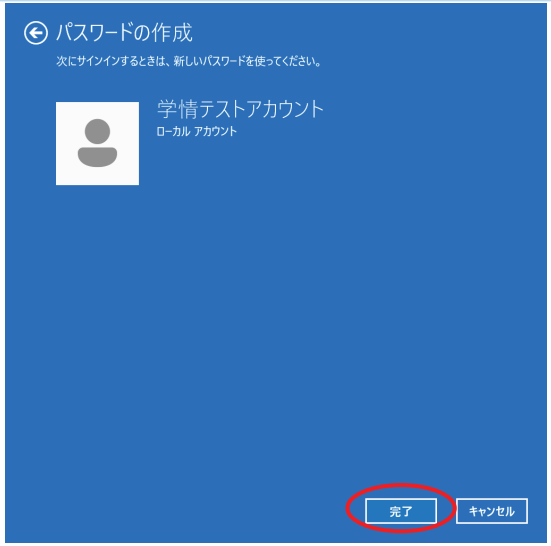
③ 任意のパスワードとヒントを入力し「次へ」をクリックします。

④

【パスワードのヒント】
パスワードを忘れてしまった時に手掛かりになる文字列です。



⑤ 「完了」ボタンをクリックして画面を閉じます。



⑥ パソコンを再起動し、設定したパスワードでサインインできるかを確認して下さい。

以上で、ローカルアカウントの作成が完了です。

お疲れ様でした！

パソコンの使用で分からないことがあれば、『大学サポートデスク』を利用できます。

利用方法については、オリエンテーションでお知らせします。